



バケツ稲(5.21)

今年度も小抜吉平さんに、バケツ稲の先生になっていただき苗の定植をしました。「稲のご飯はなんだろう？」の質問に、元氣よく「泥！」と答えた子ども達でしたが、泥の中にある栄養や太陽の光、酸素や二酸化炭素、そして水が大切だということも教えていただきました。手が汚れるのが気になるお子さんもいましたが、「だんだん楽しくなってきた！」と積極的に苗植えをしました。毎日水やりをしながら、生長を見守っていきます。

